



かなぶさ

南相馬市立金房小学校長 遠藤 俊一

【教育目標】 ◇進んで学ぶ子ども ◇思いやりのある子ども ◇健康な子ども
【重点目標】 **進んで 取り組もう**



「家庭学習チャレンジ週間」へのご協力
ありがとうございました！



3学期最初の「家庭学習チャレンジ週間」が1月13日（火）から19日（月）までの1週間行われました。冬休み明けすぐのチャレンジ週間のためか取り組み状況は様々でしたが、子どもたちなりのがんばりが見られました。一人ひとりが自分にあった学習時間や目標・内容を決め、それに向けて1週間取り組みました。

子どもたちの反省も様々で、目標を達成できた子ども、なかなか目標へ届かなかった子ども、今度からはがんばるぞと意欲満々の子ども。学習は毎日のことですが、定期的に「家庭学習チャレンジ週間」を実施し、自分の学習を振り返り、さらに次へのステップへと結びつくことをねらいとしています。地道な取り組みではありますが、繰り返すことにより、家庭での学習の習慣化が定着すれば良いと考えております。

お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、保護者の方々からの一言は、子どもたちの大きな励みにもなります。どうぞ今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。



【保護者の皆様から寄せられたコメント】

- 自主学習しようとする気持ちが大事ですね。がんばりました。
- 自分から計画を立ててしっかり勉強していました。
- チャレンジ週間に慣れてしまってまじめに取り組む姿勢が見られなくなっているの、次回からチャレンジ週間の時の決まりを作ろうという話をしました。
- わからないところはその日のうちに自分で進んでやっていました。
- 自分なりにやってくれたと思います。
- 目標通りに取り組む姿を見ることができましたが、もっと目標以上に自学で自分なりの勉強をしてほしいです。



1月22日（木）“DF理科実験出前講座”開催

一般社団法人「ディレクト・フォース」の8名の皆さんが来校し、第4・5・6学年の理科の授業において出前講座を開催してくださいました。ディレクト・フォースは、企業を退職された方々が日本各地の学校をまわり、それぞれの専門的な見地に立って子どもたちの科学への興味・関心を引き出す様々な実験をしてくださいます。今回も豊富な実験器具を準備して下さり、子どもたちは熱心に取り組んでいました。

【第4学年】

『電池を作ろう』

○食塩水と活性炭とアルミカップを使って電池を作りました。

【第5学年】

『水溶液の性質とはたらき』

○酸性、アルカリ性の区別と色の変化についてムラサキキャベツを使って調べました。

【第6学年】

『風車を作って発電しよう』

○発砲プラスチックと紙で風車を作り、その風車とドライバーを使って風力発電を体験しました。



【第4学年「電池を作ろう」】



【第5学年「水よう液の性質とはたらき」】



【第6学年「風車を作って発電しよう」】



南相馬市内ではインフルエンザが相変わらず流行しており、学級閉鎖、学年閉鎖の学校も増加の傾向にあります。朝の健康観察、規則正しい生活等、日頃の健康管理にご協力よろしく願いいたします。



一人ひとりの笑顔が輝く金房小学校

